



## 将来の滑川を支える子ども達

### 平成22年3月定例会一覧

議員提出 合計	人事 7件	その他 2件	その他 1件	条例 2件	条例 1件	予算 10件	予算 13件	○議案の審議結果	18・19日 産業厚生建設委員会	16・17日 総務文教消防委員会	15・24日 議会運営委員会	○委員会	議員派遣	採決	提案理由説明・討論・ 議員提出議案	教育委員会の委員の任命	副市長の選任	追加提案	提案理由説明	24日 委員長報告・討論・採決	15日 議案の委員会付託	12日 一般質問	9日 代表質問・一般質問	8日 補足説明	8日 補足説明	○本会議（主な内容）	提案理由説明	開会 3月8日	閉会 3月24日	会期17日間
------------	----------	-----------	-----------	----------	----------	-----------	-----------	----------	---------------------	---------------------	-------------------	------	------	----	----------------------	-------------	--------	------	--------	--------------------	-----------------	-------------	-----------------	------------	------------	------------	--------	------------	-------------	--------

議会を傍聴しましょう。次回の定例会は6月です。

# 平成22年度当初予算総額 203億2,501万9千円を可決!

(前年度比較4.2%の増)

## 3月定例会

市議会3月定例会は、3月8日から24日までの17日間の会期で開催されました。

審議した案件は、平成22年度の新年度予算をはじめ、平成21年度一般会計補正予算から条例等の市長提出議案28件（追加議案2件を含む）、議員提出議案7件の合計35件及び議員派遣です。審議の結果、市長提出議案の27件は原案どおり可決、同意等がなされましたが、1件について原案否決となりました。また、議員提出議案7件及び議員派遣は原案どおり可決されました。

## 本会議

◇3月8日に本会議を開き、まず

会期を24日までの17日間と決めた後に、平成22年度一般会計予算や平成21年度一般会計補正予算をはじめとした予算・条例等の市長提出議案26件が一括上程され、市長から提案理由の説明がありました。

一旦、本会議を閉じ、全体委員会を開いて担当部課長から議案の補足説明がありました。（9日も補足説明）

◇12日、15日は代表質問及び一般質問が行われ、15名の議員が市政一般に対する質問及び提出案件に対する質疑を行いました。

次に、質疑終了後に市長提出議案を所管の各常任委員会へ付託しました。

◇最終日の24日には本会議を再開し、総務文教消防・産業厚生建設の各常任委員長から、それぞれの付託議案の審査結果等の報告がありました。

次に議案第2号に対する反対討論が3名の議員からあり、議案第21号及び議案第23号に対する反対及び賛成討論が議員より各々なされました。

分離採決の結果、議案第2号及び議案第21号については、各委員長報告のとおり、賛成多数で可決されましたが、議案第23号については、賛成少数で否決されました。

また、その他の23議案は一括して採決され、いずれも各委員長報告のとおり、賛成全員で可決されました。

その後、市長から人事案件として、副市長の選任に久保眞人氏（柳原）の選任、教育委員会の委員に石川忠志氏（北野）の任命が追加提案され、いずれも同意といたしました。

続いて、議員提出議案7件の提案理由説明の後、採決を行い可決されました。

引き続き、5件の議員派遣を議決して、3月定例会を閉会といたしました。

## 第1回臨時会

◇平成22年第1回市議会臨時会は、会期を2月23日の1日間と決めた後に、富山県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ、上田昌孝氏が当選しました。

続いて、市長提出議案1件が上程され、提案理由の説明後、討論・採決が行われ、賛成全員で承認されました。

# 日誌

## 22年2月

5日 富山県市議会議長会定期総会  
(富山市)

8日 岡山県倉敷市議会より行政視察  
全国市議会議員共済会代議員会  
(東京都)

9日 全国市議会議長会評議員会  
議会運営委員会  
(東京都)

10日 定例議員協議会

18日 広域行政圏市議会協議会総会  
(東京都)

19日 富山地区広域圏事務組合議員協議会  
(立山町)

23日 全員協議会  
第1回 臨時会  
並行在来線等問題  
特別委員会協議会

24日 富山地域衛生組合2月定例会  
(上市町)

25日 全員協議会

26日 滑川中新川地区広域情報事務組合  
議会定例会

## 3月

1日 議会運営委員会

2日 上市町議会との親善交流会  
定例議員協議会

5日 3月滑川市議会定例会

8日 議会運営委員会  
総務文教消防委員会  
産業厚生建設委員会

15日 県選出国会議員との懇談会  
(富山市)

23日 新川育成牧場組合議会定例会  
(魚津市)

新川畜産公社理事会臨時総会  
(魚津市)

24日 議会運営委員会  
全員協議会

議会報編集委員会

## 4月

9日 産業厚生建設委員会協議会  
定例議員協議会

19日 姉妹都市親善交流訪問  
(小諸市・那須塩原市)

22日 北信越市議会議長会総会(長岡市)

## 代表質問

3月定例会では15名の議員が質問を行い、60項目について市当局の見解を求めました。

質問と答弁の主な内容は次のとおりです。

(すべての質問等詳細を記録した会議録は、6月中旬頃までに、市立図書館に配布する予定です)のでご利用ください。また、滑川市ホームページの市政情報には、議会会議録検索システムが搭載されており、また、ご利用ください。

※質問者の最後の〇は、掲載外の質問事項

## 代表質問



1 上田市長の政治姿勢について  
2 市長の公約及び選挙公報の内容について  
3 新年度予算編成について  
会派「一心クラブ」会長 高橋久光 議員

Q 上田市長任期中の政治姿勢について伺う。

A このたびの市長選に立候補するため自民党を離

党して無所属市民党として市民の方々と一緒に

なって「元気なめりかわ」の構築を図りたいと考

え、市民それぞれの階層の方々から意見や要望を

拝聴するチャンスをお願いいただいた。単に選挙の願

いに回っていたわけではございません。

Q 選挙期間中いていた「①財政状況は危機的状況、非常事態だ」「②中学3年までの医療費無料化について」「③総合体育センター周辺のスポーツ・健康の森公園」「④高齢者無料入浴券を(み

のわ温泉)で使える配慮は」「⑤一心クラブは市

長派間だとの認識であるならば」「⑥議員定数10名にとの趣旨の市長の思

い」を伺う。

A ①市民の皆様が厳しい目で市政運営にあたる第一番の大前提がこの財政健全化にあると思ってい

る。乱暴な税金を使い切るということに危険を感じている。②今年是一般財源を充当する23年度には22年度の倍以上予算が必要であるため徹底的な見直しで財源の確保に努める。③私は幼児から後期高齢者までの健康・スポーツ・体づくり・健康を楽しむ拠点にしたいと思っている。④浴場組合との約束があつてできないという話であつたが練っている間に使つても良いという返事をもらい無料入浴券が使える手は

ずになった。⑤私にはそういう認識が少しあつたようであり、おしかりを受けたということであればおわびしたい。議員の皆様一人ひとりが自分の意思で採決していただく当局提案が否決されることも議会の皆さんを最大に尊重すれば否決もあつて当たり前。皆さんが決めていただくそれが議会の仕事権限であります。⑥議会のことに口挟むということとは越権行為とおしかりを受けるかもしれないませんが、あくまで議員の皆さんが決めることです。

Q 新年度予算編成について

A 特色ある施策実現のため健全財政を基本に努める。

一般質問



高木悦子議員

- 1 滑川市の財政状況は？
- 2 医療費無料化と将来負担の増加のバランスは適正か？
- 3 身体の健康と共に心の豊かさも
- 4 男女共同参画に対する考え方は？

**Q** 滑川市の財政状況は「非常事態」なのか？市長の判断する「危機的・非常事態」とは、どういった状況なのか？

**A** 非常事態かという判断はとらえ方によるもので、何も夕張市になるという前提の話ではない。

**Q** 市長は一番の公約に財政の健全を掲げ、改革で捻出された資金を原資として医療費の無料化を行うとしていたが、何を改革した資金を医療費無料化の原資としたのか？

**A** 改革による資金確保は23年度以降に実施したい。入札差金はすべて丸々使えるものではなく、一番に普通建設事業等を切り詰めて予算編成する。

**Q** 同じ予算を使うのであれば、医療費の無料化よりも、児童館や放課後児

童育成クラブなど、安心して遊ばせられる場所作りといった、別の使い道があるのではないかと？

**A** 線路下は空き家が30軒以上あるが、線路上の新興団地の親のほうからは、医療費無料化の声が一番強かった。

**Q** 食育の推進やスポーツ健康の森公園など、「身体健康」に対する市長の思い入れは分かるが、人は文化的な「心の豊かさ」が伴ってこそ、真の健康があると考えます。滑川市には、美術館も無ければ、音楽や演劇に耐えうるホールも無い。今回の予算では、市民待望の大ホール改修も、美術館を折り込んでいた第2期まちづくり交付金事業も見送られた。市民の心の健康を促進するための、「文化」

に対する市長の考えは？  
**A** 古橋県議が「美術館が欲しい」と言ったら富山県の文化課にいた福井館長が「滑川市に美術館なんか合わん。まちの人の絵を飾るような美術館は美術館じゃない。」とあり、「美術館と言うことをやめた。」という話も過去にあった。財政健全化の条例が出来て、必要以上に税収が上がって、潤沢な時にはそういうものが出来るような条例であつてもらいたいと思う。

**Q** 市長の公約にも提案理由の説明にも「男女共同参画」の文字が無かった。男女共同参画社会をどう考えているのか？

**A** 女性の地位向上のための男女共同参画というのは、私はどこかに偏っていると思う。

に対する市長の考えは？  
**A** 古橋県議が「美術館が欲しい」と言ったら富山県の文化課にいた福井館長が「滑川市に美術館なんか合わん。まちの人の絵を飾るような美術館は美術館じゃない。」とあり、「美術館と言うことをやめた。」という話も過去にあった。財政健全化の条例が出来て、必要以上に税収が上がって、潤沢な時にはそういうものが出来るような条例であつてもらいたいと思う。

一般質問



水野達夫議員

- 1 協働について
- 2 住み良いまちについて
- 3 火葬場の改修計画について

**Q** 市長の提案理由説明の中に「市民の皆様と一緒に」になって『協働』で元氣なめりかわを実現したい」とあつたが、今後、市長の思いを実現するために市民との協働に関して市はどう取り組んでいくのか。

**A** 市長は各地区で住民の意見を聞く懇談会を開催したいと言っており、この場において住民の意見を十分に吸い上げ、それを市政に活かしていくことが協働の第一歩と思っている。

**Q** 住みよきランキング結果で上位に位置づけられている住みよいはずの滑川市にどうすれば住み続けたいと思ってもらえるか？

**A** 社会基盤の整備、福祉の向上、自然環境の保全

などを地道に取り組んで、市民が元気で快適に暮らせる、もつと住み続けたいと思うような魅力あるまちづくりに向けて様々な施策を推進していく。

**Q** 昨今、地球温暖化防止への関心が高まる中、LED発光ダイオードの照明導入が広がっている。順次計画を立てて、環境にやさしいLEDの防犯灯への導入はいかがか。

**A** LEDランプは、二酸化炭素の削減や光熱費の低減など地球環境にやさしい利点はあるが、いまだに初期費用が高額となる課題もあり、今後価格の動向を見ながら対応したい。

**Q** 今年度実施された火葬場の現況を詳細に調査・解析した結果を早急に付

近の住民、町内会に説明する機会はあるのか？  
**A** 予算成立後の早い時期に関係町内会と連絡及び調整を行い開催したいと考えている。

説明会では、火葬場の現況及び火葬場改修工事等の概要について十分な説明に努め、地元関係者の理解を得たいと考えている。



改修工事を行う市火葬場

その他の質問事項  
Q 協働について

一般質問



1 滑川市運動公園整備事業について  
 2 滑川市SOHOセンターの運営状況について  
 3 通学路の安全対策について

砂原 孝 議員

**Q** 運動公園の未整備の陸上競技場予定地3〜4ヘクタールの今後の対応について問う。

**Q** 滑川市SOHOセンターの今日までの運営状況について、その経過は？

**Q** 通学路については、児童生徒の安全を第一に各

**Q** 新市長は東部小学校区の放課後児童保育の現状についてどう思うか。

**Q** 東福寺野パークゴルフ場の利用料金値下げ案は、幼児の入園料無料にしたほうが喜ばれるのではないか。

求め、概要等を確認しているところである。また、申請予定者に対しては、状況説明を求めているところであり、申請等が

**A** 未整備部分は、当初陸上競技場を予定し、昭和61年より1億3千6百万円をかけ用地取得をしたところであり、問題は、①一部用地が未買収となっていること、②計画の陸上競技場建設に多額の費用がかかること、③近隣にも、その後類似の陸上競技場が出来たことから、計画の変更を視野に最善の方法を考えていく。

**A** 現SOHOセンター分の取得費は、建物6千7百万円、土地は7千9万7千円、改修費で7千636万9千円、計2億千351万7千円であり、取得財源は、地域総合整備事業債を90%充当したものであり、普通交付税38%措置となっている。平成12年より20年度までの使用料収入は、管理費を含め、1億5千713万5千円であり、維持管理支出は、総額1億642万9千円で、平成21年度までの9年間で、約5千70万6千円の黒字となっている。

**Q** 通学路は、年月がたち道路事情の変化等で、安全施設を含め早急に見直し

**A** 吹雪の中、傘をさして公民館まで歩いており交通安全のことが心配です。学童保育は、いろいろな面で問題視されており、次につくる子ども課で、子どもをどう大事に守るかということをしつかりとやっていきたい。

**Q** 幼児の入園料は、年間20万円ほどある。据え置きとして、無料化については、市民等の要望も聞きながら検討してまいりたい。

**A** 幼児の入園料は、年間20万円ほどある。据え置きとして、無料化については、市民等の要望も聞きながら検討してまいりたい。

**Q** 上田市長には、任期中に是非結論を出していただきたいと思うが？

**Q** 役所の窓口の一元化に努力をしていただきたい。

**Q** 児童館の立て替えについて問う。

**Q** 魚津市で建設予定の鶏舎は36万羽を飼う大きな建物で、みのわ温泉もあり魚津市より滑川市のほうが影響があると思うが。

**A** 魚津市の鹿熊地内と聞いており、魚津市の担当部署に対して情報提供を

求め、概要等を確認しているところである。また、申請予定者に対しては、状況説明を求めているところであり、申請等が

**A** 途中まで来て残念だが地元始め、中加積近隣の皆さんを中心に、広く市民の意見を求め対応していきたい。

**Q** 通学路は、年月がたち道路事情の変化等で、安全施設を含め早急に見直し

**Q** 市職員の研修と人事計画について

**A** やはり古いし、どう見ても手狭すぎる。明るさに欠けていると思う。それに駐車場も詰まっているので、これも子ども課

**A** 魚津市の鹿熊地内と聞いており、魚津市の担当部署に対して情報提供を

求め、概要等を確認しているところである。また、申請予定者に対しては、状況説明を求めているところであり、申請等が



鶏舎建設予定地

**Q** 通学路は、年月がたち道路事情の変化等で、安全施設を含め早急に見直し

**Q** 市職員の研修と人事計画について

**A** やはり古いし、どう見ても手狭すぎる。明るさに欠けていると思う。それに駐車場も詰まっているので、これも子ども課

**A** 魚津市の鹿熊地内と聞いており、魚津市の担当部署に対して情報提供を

求め、概要等を確認しているところである。また、申請予定者に対しては、状況説明を求めているところであり、申請等が

岩城 晶 巳 議員

その他の質問事項  
 Q 東海カーボン跡地について

一般質問



1 財政問題について  
2 国民健康保険について

古沢利之議員

**Q** 実質公債費比率が高くなって危機感があると思われるが、高くなった原因はどこにあるか。

**A** 平成8・9年にほたるいかミュージアム、タラソピアを地域総合整備事業債で建設した。この償還期間が10年で、平成18・19年がピークになった。このほか富山広域圏のごみ処理、ケーブルテレビの地方債への負担金が重なったことによる。

**Q** 三位一体改革といわれて、地方交付税が大幅に減額された。この改革で当市にどのような影響があったか。

**A** 税源移譲で個人住民税が約4億1千万円の増。普通交付税は11億8千2百万円の減。差し引き7億円の財源が少なくなった計算になる。

**Q** 財政の指標を市民に分かりやすく伝えるだけでなく、資料も公開するべきだ。

**A** 市民が財政に関心を持っていただける方法を検討する。

**Q** 国民健康保険の滞納で、資格証書交付世帯の中学生以下の子どもには、昨年1月から短期の保険証が交付されることになった。18歳以下の高校生などへの対応はどう検討しているか。

**A** 国会の法改正により、本年7月1日から高校生以下に拡大される。今年度卒業の中学3年生に法施行まで3ヶ月の空白期間が生じるので、市では4月1日に前倒しで実施したい。

**Q** 国保会計当初予算では財政調整基金を全額取り  
**Q** 子育て支援について  
**Q** 新農政への対応について

その他の質問事項

**A** 前向きに努力する。

崩すとしている。財政見通しはどうか。

**A** 景気の悪化により税収の増加は見込めず、なおかつ医療費は増加傾向にある。財政調整基金をほぼ全額取り崩すこととしたが、今後の安定運営には税率や課税限度額の引き上げが避けられない見通しである。

**Q** 保険税の引き上げは収納率の低下を招き、悪循環に陥る可能性がある。国保の加入者は所得の少ない人が多く、財政基盤は脆弱だ。国は国保への国庫負担金を引き下げてきた。支援強化を強く迫ってもらいたい。

**A** 国庫負担金を引き下げてきた。支援強化を強く迫ってもらいたい。

一般質問



1 市有地の売却状況は  
2 愛市購買の考えに積極的に取り組めないか  
3 滑川海浜公園をもっと活用できるように整備する気はないか

石倉正樹議員

**Q** 市有地の売却状況を2点に絞って、野町地区の4区画と柳原地区の保留地14区画について問う。

**A** 野町地区は、21年3月に寄附を受け造成後12月に一般競争入札にて売出し結果的に1名だけの応募に関しては、価格を提示して行っている。柳原地区を中心とした14区画の保留地のうち2区画は売れたが残り12区画あり。商業系前提の保留地であり面積も大きく価格

自体が他の宅地に比べると割高になっている。平成16年ごろより順次売出ししているが、昨今の景気低迷により土地の流動化もあまり進んでいない状況であり、分筆売却できるかについては検討する。平成16年に滑川公有地売却促進協議会の市内

の不動産業者15社と市有地とこの保留地処分に関して協定を結んでいる。行財政改革の中でも支出と収入をうたつており売れるように単価の見直しを含め努力する。地価は変化するものであり行政が一度値を決めてしまうと絶対動かないと耳にしているが、売買単価というものは生き物の要素があり変化するものだと認識し対応できるよう体制を組んでいかなければならない。売却促進にあたり庁内組織も必要だが外部に回せるかどうか含めて検討したい。

**Q** 市長も提言の中で愛市購買キャンペーンを支援するとしているが、市が自ら率先して愛市購買についてキャンペーンを進めるのか。

**A** 品物の愛市購買や業者からの市役所の物品購入は、市内業者の皆さんの要望が非常に大きく真剣に対応したい。市職員の皆さんも歓送迎会等を行う時できるだけ市内の飲食店を利用していただきたいと思っている。

**Q** 政策提言の中の「一人当たりの公園面積が一番少ない」との観点から、もっと市民の皆さんに利用してもらえ滑川海浜公園を整備できないか。

**A** 高塚及び高塚曙町、高塚新町、荒俣のほうからも耳に届いている。あずまやは小さく雨宿りの関係も、ちよつと逃げられないとの話もあり、そんなことも含めて地元で十分話しを聞いて地元意向に沿った方向でできるものをやっていく。

### 一般質問



1 市民福祉について  
 2 市庁舎の耐震診断について  
 3 滑川市文化会館建設基金について

野末利夫 議員

**Q**高齢者無料入浴券の利用範囲を拡大し、「のる my car」「タクシー」にも利用できないか。

**A**高齢者無料入浴券給付事業は、高齢者の健康増進並びに地域コミュニティの創造の場として入浴施設を利用いただくものであり、「のる my car」「タクシー」への利用拡大については、現在のところ考えていない。

**Q**「のる my car」を日曜日にも運行しては。

**A**「のる my car」の日曜日の運行については、家族の方がいるとの発想もありましたが、何とか運行してほしいとの要望もあり、担当課のほうで、新年度6月から新たな運行時間やルートを検討を進めており、日曜日も運行できないかという

ことで検討しています。今月下旬に地域公共交通会議で提案し、協議していく。

**Q**ハートプラスマークの普及啓発と公共施設の駐車場、駐輪場を利用対象者のための区画を。

**A**現在福祉課の窓口にマークを掲示してあり、市のホームページの福祉課のところにも載せて周知に努めており、広報にも載せています。検討課題としていた駐車区画帯

については、車いすマーク、妊婦さんマーク等マークばかりになることから、障害者の区画を

使っていくと思っっている。  
**Q**本市は現行では、保育料は「同時保育の場合、第2子は半額、第3子は無料としているが、同時保育を撤廃し、第2子は

半額、第3子は無料としては。

**A**少し研究させてください。  
**Q**市庁舎の耐震診断について

**A**現在は、21年度補正をした学校関係を重点に取り組んでおり、それが終わった後、市庁舎を含め耐震診断を実施したい。

ときに、弾力的な流用も考えている。

**Q**滑川市文化会館建設基金について  
**A**建設基金は、私見ではあるが、続けたほうが良いと考えている。財政の問題であり、いざというときに、弾力的な流用も考えている。広域のために富山県がつくった新川文化ホールであり、滑川市民はもつと利用すべきである。市民の意識は多面にわたったという意見もあり総合的に判断していく。

### 一般質問



1 市長提案理由説明について  
 2 市内にある雇用促進住宅について

澤谷 清 議員

**Q**歳入の内、市税が大幅な減収になるとあるが、今後の推移と財政全体に対する影響を問う。

**A**平成23年度以降の市税収入については、大幅な景気回復により企業収益や給与収入が伸びない限り、引き続き厳しいものになると予測している。

**Q**市税調整基金(貯金)の取り崩しや、臨時財政対策債(借金)を発行して財源の確保を図った。今後も臨時財政対策債に頼らざるを得ない財政運営を強いられると思っっている。

**Q**時間的制約の中で予算編成を組んだとあるが、基本的な内容を問う。  
**A**今回の予算は中屋市政の流れの中の色彩の強い予算である。継続事業については、とめられない

事業と思っっている。基本的な新規事業は、極力抑えており、見直しや再検討すべきと思われる事業については、今後の補正予算で対応していく。

**Q**厚生連滑川病院に対してこれまで以上の支援を検討するとあるが。

**A**公的病院としての滑川市にとっては大切な病院である。今後においては、国の支援をいただける、そういうものを使っ

ていきたい。医療体制の内容についても病院と協議しながら応援し、お願いもしていく。

**Q**市内にある雇用促進住宅について、買い取りを。  
**A**雇用促進住宅については、滑川市の産業のバックがあつて、建てられてきたと理解をしている。

本市は、県東部では一番製造業が多く、工業出荷額も多いという特徴がある。そこで働く雇用者のための住宅であり、継続して引き取るべきと思っ

ている。上小泉宿舎は築40年たつているが地震対策も兼ねて改修も終わつ

ている。不備なものは全部開発機構で整備したあと引き取る方向でいき



雇用促進住宅 上小泉宿舎

その他の質問事項  
**Q**市長選挙をふり返つて  
**Q**公約について

一般質問



開田晃江議員

- 1 教育について
- 2 指定管理者について
- 3 福祉について

Q 学校施設について

・東部小学校、西部小学校のオープンスペースの検証はしているか

A 学校のオープンスペースに限定した形での検証は行っていない。

・小学校生活は子どもたちの発達と人間形成に重要な時期。今からでもできる対策を。(厚手のカーテン、ブラインドなど)

A 学習形態の多様化から小集団学習、学年全体の集会、いろいろな学習形態に使える環境をブラインドしなくてもよい。



西部小学校のオープンスペース

Q 2010年国民読書年について

・子どもたちが読書に親しむための取り組みは。

A 朝の15分間読書、また図書委員が全校生徒に呼びかける。図書館司書の研修会で「おすすめの本一覧65冊」の良書を広報して読ませたい。

・学校図書蔵書冊数は文科省基準に到達しているか。

A 小学校5万3千冊に対して5万冊の94%・中学校2万4千冊に対して1万6千冊の67%、達成率が低い学校については、重点的に蔵書の確保を行う。

・学校図書専任司書の増員は考えていないか。

A 各学校1名にならないかと増員要求をしていく。

Q 文化・スポーツ振興財

団を元のサンアピリテイズ滑川に戻せばどうか。

A 財団の拠点として、幾つかの問題点もある。今後どこにスポーツ文化の拠点を置くか改めて検討していく。

Q 市民交流プラザの指定管理者の公募で、どのような業種で何件の応募が全国に発信しているか。

A 応募の結果は、文化・スポーツ振興財団1件だけ。全国発信についてはインターネットを通じて発信している。

Q タクシーの乗車ができない人の為に、タクシー券も福祉券の中に入れる事はできないか。

A 趣旨が、行動範囲の拡大、社会参加の促進のため設けた制度で、理解してほしい。

一般質問



浦田竹昭議員

- 1 無料入浴券のみのわ温泉での使用について
- 2 石坂豊一氏を偲ぶ記念公園の整備について
- 3 小水力発電開発推進について

Q 高齢者無料入浴券のみのわ温泉での使用について

・浴場組合との協議の機会を何時持たれ、その状況について、また、制度の中身において、みのわ温泉で入館可能と変更・改訂されるのは、具体的に何時から実施されるかを問う。

A これまで、浴場組合との協定により利用できない状況であったが、2月下旬に協議し、ようやく理解を賜り了解を得たところです。



みのわ温泉

ように、無料入浴券に入館料との差額の支払いを明記して配布する予定です。

Q 当市初の名誉市民である石坂豊一氏は、当市の誇りであり、次世代の子どもたちに永く語り継いでいこうと、地元では記念碑を建立しようという気運が盛り上がり、世話人会を発足され、市へ要望書も提出し、石坂豊一氏の生誕の地の公園化への整備についてお願しているところだが、見解を問う。

A ご遺族である石坂誠一氏から、大崎野地内の土地750坪をご寄付いただき、2月下旬に登記を済ませたところです。

また、こういった整備方法をしていけばいいのか、石坂誠一氏の意思・地元の方々の意向をふま

え協議しながら、今後検討していきたい。

Q 行政・民間での小水力発電開発推進する研究・検討の場を、庁内に設置できないか。

また、行政の積極的推進の姿勢は勿論のこと、民間の開発推進に対しても行政として何が出来ることが検討する姿勢も必要であり、見解を問う。

A 今後ぜひ市内でも利用推進を協議するための場の設置を前向きに検討していきたい。

また、この部門を担当する者を決めて、責任を持つて最後までやり遂げるスタッフを張りつけたと考えている。

その他の質問事項  
Q 文化会館建設基金積立金の再開と市庁舎建設基金の創設について

新年度から利用できる



### 一般質問



1 まちなか再生事業について  
 2 中央線アンダークロスの壁画について  
 3 東福寺野自然公園条例の改正について

森 結 議員

**Q**危険老朽空き家対策事業について、要綱にもとづいて寄付を受けた土地、建物は5棟あり、その取り壊し費用が掛かっている。まだ、取り壊しの済んでいない物もあり経費が掛かるものと思われる。反面、土地の活用については地域の方に委ねることに成っているが無理な面も多いと思われる。無茶な提案かもしれないが、どうせただで貰った土地、建物であるから希望者があれば無償で提供し、少しでも早く利活用が出来れば税収増にもなると思うがどうか。

**Q**危険老朽空き家対策事業について、要綱にもとづいて寄付を受けた土地、建物は5棟あり、その取り壊し費用が掛かっている。まだ、取り壊しの済んでいない物もあり経費が掛かるものと思われる。反面、土地の活用については地域の方に委ねることに成っているが無理な面も多いと思われる。無茶な提案かもしれないが、どうせただで貰った土地、建物であるから希望者があれば無償で提供し、少しでも早く利活用が出来れば税収増にもなると思うがどうか。



傷んできた壁画

**Q**危険老朽空き家対策事業について、要綱にもとづいて寄付を受けた土地、建物は5棟あり、その取り壊し費用が掛かっている。まだ、取り壊しの済んでいない物もあり経費が掛かるものと思われる。反面、土地の活用については地域の方に委ねることに成っているが無理な面も多いと思われる。無茶な提案かもしれないが、どうせただで貰った土地、建物であるから希望者があれば無償で提供し、少しでも早く利活用が出来れば税収増にもなると思うがどうか。

**Q**真のマニフェストとは、期間や財源を提示すべきですが、上田市長のマニフェストには提示されていないが、なぜ提示されなかったのか。

**Q**財源と期間を提示せよという話は、選挙期間中にも私の方へ寄せられませんでした。ただ、私の方は四年間でやる事について、今議会でも色々な意見があるように、優先順位を私一人で決められないことや、政権交代によって財源が明確にならないことなどによって、あえて挙げなかつた。但し、マニフェストに挙げた項目については、四年間で絶対やるという気持ちは変わっていない。

**Q**上田市長は財政危機を何時から認識されたか。

**Q**県の市町村課で滑川市

### 一般質問



1 マニフェストについて  
 2 起債残高について

前田 新作 議員

**Q**真のマニフェストとは、期間や財源を提示すべきですが、上田市長のマニフェストには提示されていないが、なぜ提示されなかったのか。

**Q**財源と期間を提示せよという話は、選挙期間中にも私の方へ寄せられませんでした。ただ、私の方は四年間でやる事について、今議会でも色々な意見があるように、優先順位を私一人で決められないことや、政権交代によって財源が明確にならないことなどによって、あえて挙げなかつた。但し、マニフェストに挙げた項目については、四年間で絶対やるという気持ちは変わっていない。

**Q**上田市長は財政危機を何時から認識されたか。

**Q**県の市町村課で滑川市

**Q**真のマニフェストとは、期間や財源を提示すべきですが、上田市長のマニフェストには提示されていないが、なぜ提示されなかったのか。

**Q**財源と期間を提示せよという話は、選挙期間中にも私の方へ寄せられませんでした。ただ、私の方は四年間でやる事について、今議会でも色々な意見があるように、優先順位を私一人で決められないことや、政権交代によって財源が明確にならないことなどによって、あえて挙げなかつた。但し、マニフェストに挙げた項目については、四年間で絶対やるという気持ちは変わっていない。

**Q**県の市町村課で滑川市

一般質問



1 中心市街地の空洞化対策について  
2 まちづくりにおける公約について  
3 全国学力テストについて  
中島 勲 議員

Q 都市機能の再生とコンパクトで持続可能なまちづくりとは具体的に何をさすのか。

A 中心市街地の活性化の視点から支援が必要と考えている。まちの中では、高齢者や子どもなどが安全で快適な都市生活を継続可能とする都市の構築、まちの中心に人・施設・その他の機能をもつたまちづくりを基本理念としてとらえており、これらをもとに活性化を進めたい。その為には、市民の声・要望を聞きながら1年ほどかけ具体策を検討していきたい。

Q 市長の思いを述べていただきたい。

A 地域・生活者視点でまちおこしというのは、空き家と高齢者の生活、おじいちゃん・おばあちゃんかどうい生活がされているか知りたかった。行政の立場でどういう支援をすれば、まちなかに生活視点という身近な生活勝手のいいまちをつくることのできるか必要なことを思っている。

Q 本年4月に実施される全国学力テストについて、市長は公約の中で、その結果を公表できるように社会全体で支えるというにありますが、議会答弁の中で教育長は公開しないと答弁しておられるが市長の考えをお聞きします。

A 公表できないほどの教育をやっているのかと一般の人は思っている。できないという理由は明確ではない。滑川の子どもたちがどれ位の学力があるのか比較も加え、いい教育をうけ、実績も上がっていることを知らしめることが皆さんの自信にもなると思っている。

Q 市長のまちづくりの公約にある地域・生活者視点でまちおこし、また住民が真ん中にあるまちづくり条例をつくることある

A まちづくり条例というものは、静岡の掛川市の生涯学習まちづくり条例にある。住民で話し合っでどういうまちにしたいかを皆で企画するということや、野々市町役場では企画はみな住民が決定するというまちづくりの

Q 食育教育について、保育所・幼稚園での食習慣の指導の徹底、小学校・中学校の9年間で、総合的な食育教育の中で実施を進めるといふうにあるが、この教育の進め方について問う。

A 小中学校における食育につきましては、栄養教諭による食育がより有効と考えており、今後とも学校を訪問し、食育の授業を展開したいと考えている。幼稚園・保育所での食習慣の指導についても実施したいと考えている。

Q 食育推進事業というところで、どのような内容で行われるのか。

A 1つ目は、食育推進関係組織の連携強化で、滑川市食育推進連絡会・滑川市栄養改善推進連絡会

Q 食育教育について、保育所・幼稚園での食習慣の指導の徹底、小学校・中学校の9年間で、総合的な食育教育の中で実施を進めるといふうにあるが、この教育の進め方について問う。

A 小中学校における食育につきましては、栄養教諭による食育がより有効と考えており、今後とも学校を訪問し、食育の授業を展開したいと考えている。幼稚園・保育所での食習慣の指導についても実施したいと考えている。

Q 食育推進事業というところで、どのような内容で行われるのか。

A 1つ目は、食育推進関係組織の連携強化で、滑川市食育推進連絡会・滑川市栄養改善推進連絡会

の2つを相互にそれぞれ強化していくものです。2つ目は、各ライフステージにおける食育実践活動を行う中で、幼年期から高年期までの各時期における食育の課題を掲げすべてのライフステージに応じた実践活動を展開していくもので、新規事業として、少年期の「食でゲンキッズ出前講座」を行います。保護者を中心にした家族への啓発が重要であることから、各校下単位でこの講座を開催し、親への食育啓発に重点を置き、実施するものです。

3つ目は、ボランティア育成で、食生活改善を図るためのマンパワーとして重要な食生活改善推進員の研修会等を通じて、養成・育成を行い、

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

A 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

A 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

A 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

Q 健康センターが中心となり、農林課とか教育委員会、それぞれ連携をとり合いながら、これらを発展拡大させていくような方向で検討する。

# 委員会

## 3月定例会の委員会の

### 審査から

3月定例会の各常任委員会では、付託された議案について慎重に審査が行われました。主な項目等は次のとおりです。

#### 総務文教消防委員会

審査議案は7件であり、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

- ▼平成22年度滑川市一般会計予算
- ▼平成21年度滑川市一般会計補正予算（第5号）
- ▼市長の給与の特例に関する条例の制定について
- ▼滑川市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市総合体育センター条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

#### 産業厚生建設委員会

審査議案は21件であり、分離採決を行い2議案については、賛成多数で原案のとおり可決し、1議案については、賛成少数で否決すべきものと決定しました。その他の18議案につきましては、賛成全員で原案のとおり可決または承認すべきものと決定しました。

- ▼平成22年度滑川市一般会計予算
- ▼平成22年度滑川市国民健康保険事業特別会計予算
- ▼平成22年度滑川市後期高齢者医療事業特別会計予算
- ▼平成22年度滑川市介護保険事業特別会計予算
- ▼平成22年度滑川市老人保健医療事業特別会計予算
- ▼平成22年度滑川市下水道事業特別会計予算
- ▼平成22年度滑川市農業集落排水事業特別会計予算
- ▼平成22年度滑川市工業団地造成事業特別会計予算
- ▼平成22年度滑川市水道事業会計予算
- ▼平成21年度滑川市一般会計補正予算（第5号）
- ▼平成21年度滑川市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- ▼平成21年度滑川市下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- ▼平成21年度滑川市水道事業会計補正予算（第2号）
- ▼滑川市工業振興条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市S O H O センター条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市保育の実施に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市乳児、幼児及び児童医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市東福寺野自然公園条例の一部を改正する条例の制定について
- ▼滑川市民交流プラザの指定管理者の指定について
- ▼地方自治法第179条による専決処分承認を求めることについて

## 3月定例会での①議員提出議案、②請願・陳情、③意見書提出要請、④要望書について

### 件名及び提出者

### 処理結果

#### ① 議員提出議案（7件）

- |   |                      |                                 |                      |
|---|----------------------|---------------------------------|----------------------|
| 1 | 議員提出議案第1号<br>滑川市議会議員 | 漁港・漁場・漁村の整備促進を求める意見書……………       | 本会議結果＝可決<br>砂原孝外5名   |
| 2 | 議員提出議案第2号<br>滑川市議会議員 | 生産性の高い競争力に富んだ農家の育成を求める意見書……………  | 本会議結果＝可決<br>砂原孝外5名   |
| 3 | 議員提出議案第3号<br>滑川市議会議員 | 農道整備事業等の継続を求める意見書……………          | 本会議結果＝可決<br>砂原孝外5名   |
| 4 | 議員提出議案第4号<br>滑川市議会議員 | 「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書… | 本会議結果＝可決<br>前田新作外11名 |
| 5 | 議員提出議案第5号<br>滑川市議会議員 | 核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書……………       | 本会議結果＝可決<br>前田新作外13名 |
| 6 | 議員提出議案第6号<br>滑川市議会議員 | 子ども手当財源の地方負担に反対する意見書……………       | 本会議結果＝可決<br>前田新作外13名 |
| 7 | 議員提出議案第7号<br>滑川市議会議員 | 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書…………… | 本会議結果＝可決<br>前田新作外11名 |

#### ② 請願・陳情（なし）

#### ③ 意見書 提出要請（7件）

- |   |                                |                           |
|---|--------------------------------|---------------------------|
| 1 | 漁港・漁場・漁村の整備促進を求める意見書……………      | 議会運営委員会一致<br>（議員提出議案第1号へ） |
| 2 | 生産性の高い競争力に富んだ農家の育成を求める意見書…………… | 議会運営委員会一致<br>（議員提出議案第2号へ） |

**件名及び提出者**

**処理結果**

- 3 農道整備事業等の継続を求める意見書……………議会運営委員会一致  
自由民主党滑川市議会議員一同 (議員提出議案第3号へ)
- 4 「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書……………議会運営委員会不一致  
滑川市北野495 岩城宗寿 外62名 (議員提出議案第4号へ)
- 5 核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書……………議会運営委員会不一致  
平和市長会議会長 広島市長 秋葉忠利 外1名 (議員提出議案第5号へ)
- 6 子ども手当財源の地方負担に反対する意見書……………議会運営委員会不一致  
自由民主党滑川市議会議員一同 (議員提出議案第6号へ)
- 7 永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書……………議会運営委員会不一致  
自由民主党滑川市議会議員一同 (議員提出議案第7号へ)
- ④ 要望書 (1件) ……………全議員へ参考配布
- 1 「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法  
(代替業務並びに転廃交付金措置実施)」の遵守について

**3月定例会での本会議の結果について**

**議案内容等**

**採決結果**

- ◎議案第2号 (分離採決) ……………原案可決 (賛成多数)  
平成22年度滑川市一般会計予算  
賛成者=水野・原・岩城・石倉・中島・浦田・開田・澤谷・砂原・野末・森・高橋  
反対者=高木・古沢・前田
- ◎議案第21号 (分離採決) ……………原案可決 (賛成多数)  
滑川市乳児、幼児及び児童医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
賛成者=水野・原・岩城・石倉・中島・古沢・浦田・開田・澤谷・砂原・野末・森・高橋  
反対者=高木・前田
- ◎議案第23号 (分離採決) ……………原案否決 (賛成少数)  
滑川市東福寺野自然公園条例の一部を改正する条例の制定について  
賛成者=水野・古沢・浦田・開田・澤谷・砂原・野末  
反対者=高木・原・岩城・石倉・中島・森・高橋・前田
- ◎議案第3号～議案第20号、議案第22号、議案第24号～議案第27号……………原案可決 (賛成全員)  
平成22年度 滑川市国民健康保険事業特別会計予算 外22件
- ◎議案第28号 副市長の選任について……………原案同意 (賛成多数)  
賛成者=水野・高木・原・岩城・石倉・中島・古沢・浦田・開田・澤谷・砂原・野末・森・高橋  
反対者=前田
- ◎議案第29号 滑川市教育委員会の委員の任命について……………原案同意 (賛成全員)
- ◎議員提出議案第1号……………原案可決 (賛成全員)  
漁港・漁場・漁村の整備促進を求める意見書
- ◎議員提出議案第2号……………原案可決 (賛成全員)  
生産性の高い競争力に富んだ農家の育成を求める意見書
- ◎議員提出議案第3号……………原案可決 (賛成全員)  
農道整備事業等の継続を求める意見書
- ◎議員提出議案第4号……………原案可決 (賛成多数)  
「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正」に反対を求める意見書  
賛成者=高木・原・岩城・石倉・中島・浦田・開田・澤谷・砂原・森・高橋・前田  
反対者=水野・古沢・野末
- ◎議員提出議案第5号……………原案可決 (賛成全員)  
核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書
- ◎議員提出議案第6号……………原案可決 (賛成多数)  
子ども手当財源の地方負担に反対する意見書  
賛成者=水野・高木・原・岩城・石倉・中島・古沢・浦田・開田・澤谷・砂原・野末・高橋・前田  
反対者=森
- ◎議員提出議案第7号……………原案可決 (賛成多数)  
永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書  
賛成者=高木・原・岩城・石倉・中島・浦田・開田・澤谷・砂原・森・高橋・前田  
反対者=水野・古沢・野末
- ◎議員派遣について……………原案可決 (賛成全員)